

# 城 風と緑と太陽

## 節目を前向きに

校長 大澤 禎一

早いもので1月も終わり、来週から2月。時の流れの早さを感じます。インフルエンザや風邪で体調を崩す児童も見られます。手洗い・うがいの励行とともに規則正しい生活に心がけ、お子様の体調管理に努めてください。ご家庭でのご協力をお願いいたします。

さて、令和7年2月3日(月)は立春です。この日を境に日が長くなり始め、少しずつ春の気配が感じられるようになります。「立春」という言葉は「春が立つ」、つまり春が始まるという意味があります。古くから季節の変わり目として重要視されてきました。立春の前日2月2日(日)が節分です。季節を分けるという意味から「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の4つありますが、一般的に節分というと春の節分のことを指します。厳しい寒さを乗り越え、花開く春がやってきます。毎年変わることなく繰り返されますが、私たちは「去年の自分と今年の自分はまったく同じ」ということはなく、年を重ねるごとに、人間的な成長をしながら人生を歩んでいくことができます。3学期はこの一年を振り返り、自分の成長を確認する学期です。子どもたちには体の成長とともに心の成長を期待しています。学年が始まった4月の頃と比べて、子どもたちは成長しているはずですが、一つ一つの節目を前向きに受け止め、先の学年に向けて心が成長して行動や態度も変わっていく子どもたちを見てあげてください。そして、子どもたちだけでなく、私たち自身も人生をより豊かなものにできるよう、前向きに生きていくことができればと思います。

今年度もあと2か月となりました。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



がんばったことは？  
できるよう  
なったことは？



十分にできなかった  
ことは？  
自分をふりかえろう

しよやま こ  
城山っ子のみなさんへ

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉があります。毎日がとてもはやく過ぎていくことを例えた言葉です。学年のまとめをする3学期。学習面はどうだったか、生活面はだいじょうぶか、がんばったことは何か、できるようになったことは何か、自分をふり振り返り確かめてみましょう。十分にできなかったことは、これから気をつけて、進級・進学に向けてがんばりましょう。